



2025年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年8月9日

上場会社名 株式会社 コロワイド 上場取引所 東
 コード番号 7616 URL <https://www.colowide.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野尻 公平
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画本部長 (氏名) 米村 昌晃 TEL 045-274-5970
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上収益 | | 事業利益※1 | | EBITDA※2 | | 税引前四半期利益 | | 四半期利益 | |
|---------------|--------|------|--------|------|----------|-------|----------|-------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2025年3月期第1四半期 | 63,390 | 10.7 | 2,018 | △2.5 | 4,118 | 4.0 | 2,077 | △39.3 | 1,520 | △39.7 |
| 2024年3月期第1四半期 | 57,243 | 11.6 | 2,068 | — | 3,961 | 110.3 | 3,418 | 965.7 | 2,520 | — |

| | 親会社の所有者に帰属する四半期利益 | | 四半期包括利益合計額 | | 基本的1株当たり四半期利益 | | 希薄化後1株当たり四半期利益 | |
|---------------|-------------------|-------|------------|-------|---------------|-------|----------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年3月期第1四半期 | 1,032 | △50.1 | 1,771 | △32.3 | 5.84 | 5.84 | 5.84 | 5.84 |
| 2024年3月期第1四半期 | 2,069 | — | 2,615 | 740.8 | 17.89 | 17.89 | 17.89 | 17.89 |

※1 事業利益 = 「売上収益 - 売上原価 - 販売費及び一般管理費」により計算しております。

※2 EBITDA = 「事業利益 + 減価償却費及び償却費（使用権資産の減価償却費を除く）」により計算しております。

尚、2025年3月期第1四半期のIFRS営業利益は、1,941百万円となりました。

(2) 連結財政状態

| | 資産合計 | 資本合計 | 親会社の所有者に帰属する持分 | 親会社所有者帰属持分比率 | 1株当たり親会社所有者帰属持分 |
|---------------|---------|--------|----------------|--------------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2025年3月期第1四半期 | 277,787 | 54,812 | 45,203 | 16.3 | 342.28 |
| 2024年3月期 | 265,115 | 54,135 | 44,954 | 17.0 | 339.47 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年3月期 | — | 0.00 | — | 5.00 | 5.00 |
| 2025年3月期 | — | — | — | — | — |
| 2025年3月期（予想） | — | 0.00 | — | 5.00 | 5.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

上記「配当の状況」は普通株式に係る配当状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当については、後述の「優先株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上収益 | | 事業利益 | | EBITDA | | 当期利益 | | 親会社の所有者に帰属する当期利益 | | 基本的1株当たり当期利益 |
|----|---------|-----|--------|------|--------|------|-------|------|------------------|-------|--------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 263,443 | 9.2 | 11,005 | 26.3 | 20,492 | 22.1 | 3,877 | △4.6 | 2,034 | △30.0 | 17.41 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 (社名) ー
除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|-------------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 2025年3月期1Q | 86,903,541株 | 2024年3月期 | 86,903,541株 |
| ② 期末自己株式数 | 2025年3月期1Q | 196,424株 | 2024年3月期 | 196,199株 |
| ③ 期中平均株式数 (四半期累計) | 2025年3月期1Q | 86,707,230株 | 2024年3月期1Q | 86,679,497株 |

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 当社グループは、国際会計基準（IFRS）を適用しております。

(2) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(3) 当社は、公認会計士又は監査法人によるレビュー完了後にレビュー報告書（任意）を添付した四半期決算短信を開示することを予定しております。

開示予定日 2024年8月14日

優先株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳及び配当金総額は以下の通りです。

優先株式

| (基準日) | 1株当たり配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) |
|---------------|----------|--------|--------|--------------|--------------|----------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 年間 | |
| 優先株式 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年3月期 | — | — | — | 3,149,090 00 | 3,149,090 00 | 94,472,700 00 |
| 2025年3月期 (予想) | — | — | — | 3,252,730 00 | 3,252,730 00 | 97,581,900 00 |
| 第2回優先株式 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年3月期 | — | — | — | 3,649,090 00 | 3,649,090 00 | 109,472,700 00 |
| 2025年3月期 (予想) | — | — | — | 3,752,730 00 | 3,752,730 00 | 112,581,900 00 |
| 第3回優先株式 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年3月期 | — | — | — | 3,500,000 00 | 3,500,000 00 | 315,000,000 00 |
| 2025年3月期 (予想) | — | — | — | 3,500,000 00 | 3,500,000 00 | 315,000,000 00 |

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 要約四半期連結財政状態計算書 | 4 |
| (2) 要約四半期連結損益計算書 | 6 |
| (3) 要約四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| (4) 要約四半期連結持分変動計算書 | 8 |
| (5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 10 |
| (6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 11 |
| (要約四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 | 11 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 11 |
| (セグメント情報) | 11 |
| (会計方針の変更に関する注記) | 14 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用や所得環境の改善が見られる反面、円安基調に起因する物価上昇によって実質賃金のマイナス傾向が継続致しました。コロナ禍明けからの需要回復の一巡といった要素も加わり、非製造業の景況感の高い水準を保ちながらも悪化傾向が出始めております。また世界的な政情不安、中国経済の成長鈍化など、世界経済についても先行きへの不透明感が続いております。

外食産業におきましては、コスト上昇圧力や人手不足が収まらない一方で、日常生活における節約志向に加えてハレの日消費においても選別志向が進んでおり、コストを抑制しつつ満足度を高める取り組みがより一層求められております。

このような状況の中、当社グループでは消費者の皆様には選ばれるブランド作りを強化すると共に、中期的な企業価値の向上を展望した事業推進に努めております。

商品関連の施策としましては、調達価格の高騰に対応するため各ブランドのグランドメニューの変更を行い、商品構成やレシピを細部まで見直しました。また㈱アトムでは、当社グループのマーチャンダイジングにおけるシナジー効果の最大化と商品開発のスピード向上を目的に、㈱コロナイドMDと商品企画部門における協働を進めております。

お客様の満足度を高める取り組みにも注力しており、かっぱ寿司では蟹や本鮪中とろなど付加価値の高いネタを1皿100円（税込110円）で提供し、高い顧客支持を得ております。フレッシュネスバーガーでは、「パクチーチキンバーガー パクチー10倍」などの特徴あるフェアメニューを通じて、マスメディアでの露出やSNSでの拡散効果により集客力アップにも貢献致しました。創業50年目を迎えたステーキ宮では、「厚切りカットステーキ」を手頃な価格で販売し、また地域のファン層に向けてかつて好評だった「宮ランチ」を復活致しました。

販売促進の施策としましては、各ブランドが置かれた状況により媒体や訴求内容を選択しております。大戸屋では潜在顧客や離脱者層の取り込みを図って、「毎日食べても健康で安心なもうひとつの食卓」というメッセージを訴求する新たなTVCMを4月より放映開始致しました。競争環境の厳しい市場に置かれたかっぱ寿司では、引き続き著名タレントを活用してCMへの関心を高めさせたいと、お値打ち感のある期間限定商品を打ち出すことによって集客効果を狙っております。また人気アニメとのコラボレーションも行っており、牛角では「鬼滅の刃」と連携したメニューやグッズの企画を展開致しました。

新店につきましては、国内では牛角及びその派生業態や大戸屋をはじめとしたブランドを郊外・ロードサイド、ショッピングセンターを中心に配置しております。海外では現在展開しているアジア諸国及び北米において直営・FC双方による拡大を目指すとともに、未出店エリアの開拓を推進しております。6月にはUAEの有力企業であるChinese Palace Corporate Management LLCとの合弁によりREINS PALACE MIDDLE EAST SPV LTDを設立しており、2024年12月までにドバイに牛角1号店を出店する計画です。

また4月にはデザート事業の拡充のため、「チーズガーデン」や「クリオロ」、「グリンデルベルグ」といったお客様の評価が極めて高いブランドを有する㈱日本銘菓総本舗の全株式を取得致しました。

飛躍的拡大を計画している給食事業につきましては、「外食と給食のノウハウを融合した新形態の給食事業の創造」を目的として、4月に中京地域を中心に給食事業を展開する日本ゼネラルフード㈱との合弁会社㈱ハートフルダイニングを設立致しました。更に6月には、全国で病院給食・介護施設給食を受託運営するソシオフードサービス㈱の全株式を取得しております。

サステナビリティへの取り組みにも注力しており、㈱アトムが保有するにぎりの徳兵衛・海鮮アトムなどのグルメ回転寿司にて、環境に優しく寄生虫の発生を抑えやすい陸上養殖で育てた「米子おさしみまさば」「白雪ひらめ」等の寿司を販売致しました。またロードサイド店舗が大半を占めるかっぱ寿司では、一部店舗へEVの普通充電器を導入することを決定しております。

店舗の出退店につきましては、直営レストラン業態を30店舗出店する一方、直営レストラン業態を16店舗、直営居酒屋業態を1店舗、合計17店舗を閉店しております。また2024年4月より㈱日本銘菓総本舗を連結子会社とした結果、同社の直営店35店が当社グループ店舗となり、これにより当第1四半期連結会計期間末の直営店舗数は1,451店舗、FCを含めた総店舗数は2,613店舗となりました。

以上の取り組みを進めて参りましたが、当第1四半期連結累計期間の連結業績につきましては、カップ・クリエイト㈱や㈱レイズインターナショナルが、今後を含めて売上収益を拡大するため販売促進施策を強化したことなどから、販売費及び一般管理費が増加した影響もあり、売上収益が633億90百万円、事業利益が20億18百万円、IFRS営業利益が19億41百万円、四半期利益が15億20百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益が10億32百万円となりました。

また前第1四半期連結累計期間に比べ、IFRS営業利益以下の利益が減少しているのは、前期におけるその他の営業収益に、一過性の収益である事業売却益及び立退料が計上されていたためであります。

当社グループのセグメント別の売上収益につきましては、㈱コロナイドMD221億40百万円、㈱アトム86億38百万円、㈱レイズインターナショナル223億55百万円、カップ・クリエイト㈱178億27百万円、㈱大戸屋ホールディングス74億6百万円、その他82億11百万円となっております。

尚、各セグメント別の売上収益は、セグメント間の内部売上収益又は振替高等を考慮しておりません。

（2）財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ126億72百万円増加し、2,777億87百万円となりました。これは主に現金及び現金同等物が79億92百万円減少したものの、のれんが133億81百万円、有形固定資産が49億97百万円増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ119億94百万円増加し、2,229億75百万円となりました。これは主に引当金が11億63百万円減少したものの、社債及び借入金が80億49百万円、営業債務及びその他の債務が24億76百万円増加したことによるものであります。

資本合計は、前連結会計年度末に比べ6億78百万円増加し、548億12百万円となりました。これは主に利益剰余金が79百万円、非支配持分が4億28百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、営業活動によるキャッシュ・フローが62億40百万円、投資活動によるキャッシュ・フローが△131億35百万円、財務活動によるキャッシュ・フローが△12億42百万円、現金及び現金同等物に係る換算差額が1億45百万円となりました結果、前連結会計年度末に比べ79億92百万円減少し、383億14百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に税引前四半期利益、減価償却費及び償却費によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に連結子会社の取得による支出、有形固定資産の取得による支出によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に短期借入金の純増減額、長期借入金の返済による支出、リース負債の返済による支出によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月9日に発表致しました通期の連結業績予想の数値から変更はございません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2024年3月31日) | 当第1四半期 連結会計期間 (2024年6月30日) |
|--------------|-------------------------|----------------------------------|
| 資産 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び現金同等物 | 46,307 | 38,314 |
| 営業債権及びその他の債権 | 13,158 | 13,813 |
| その他の金融資産 | 542 | 570 |
| 棚卸資産 | 3,932 | 4,233 |
| 未収法人所得税 | 160 | 193 |
| その他の流動資産 | 3,177 | 3,392 |
| 流動資産合計 | 67,275 | 60,516 |
| 非流動資産 | | |
| 有形固定資産 | 48,100 | 53,097 |
| 使用権資産 | 23,253 | 24,566 |
| のれん | 82,534 | 95,914 |
| 無形資産 | 9,979 | 9,718 |
| 投資不動産 | 387 | 387 |
| その他の金融資産 | 20,719 | 20,966 |
| 繰延税金資産 | 12,370 | 12,096 |
| その他の非流動資産 | 499 | 528 |
| 非流動資産合計 | 197,840 | 217,272 |
| 資産合計 | 265,115 | 277,787 |

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度 (2024年3月31日) | 当第1四半期 連結会計期間 (2024年6月30日) |
|------------------|-------------------------|----------------------------------|
| 負債及び資本 | | |
| 負債 | | |
| 流動負債 | | |
| 営業債務及びその他の債務 | 23,999 | 25,796 |
| 社債及び借入金 | 39,098 | 47,188 |
| リース負債 | 14,826 | 14,197 |
| その他の金融負債 | 26 | 48 |
| 未払法人所得税 | 1,059 | 539 |
| 引当金 | 4,663 | 3,515 |
| 契約負債等 | 220 | 253 |
| その他の流動負債 | 10,873 | 12,703 |
| 流動負債合計 | 94,765 | 104,239 |
| 非流動負債 | | |
| 営業債務及びその他の債務 | 4,527 | 5,207 |
| 社債及び借入金 | 82,893 | 82,853 |
| リース負債 | 18,388 | 20,392 |
| その他の金融負債 | 1,951 | 1,778 |
| 引当金 | 6,498 | 6,484 |
| 繰延税金負債 | 303 | 270 |
| 契約負債等 | 794 | 782 |
| その他の非流動負債 | 862 | 970 |
| 非流動負債合計 | 116,216 | 118,736 |
| 負債合計 | 210,981 | 222,975 |
| 資本 | | |
| 資本金 | 27,905 | 27,905 |
| 資本剰余金 | 40,532 | 40,533 |
| 自己株式 | △126 | △126 |
| その他の資本の構成要素 | △139 | 32 |
| 利益剰余金 | △23,219 | △23,140 |
| 親会社の所有者に帰属する持分合計 | 44,954 | 45,203 |
| 非支配持分 | 9,181 | 9,609 |
| 資本合計 | 54,135 | 54,812 |
| 負債及び資本合計 | 265,115 | 277,787 |

(2) 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日) |
|-------------------|---|---|
| 売上収益 | 57,243 | 63,390 |
| 売上原価 | 24,421 | 27,084 |
| 売上総利益 | 32,821 | 36,306 |
| 販売費及び一般管理費 | 30,753 | 34,288 |
| 事業利益 | 2,068 | 2,018 |
| その他の営業収益 | 1,363 | 224 |
| その他の営業費用 | 235 | 300 |
| IFRS営業利益 | 3,197 | 1,941 |
| 金融収益 | 913 | 894 |
| 金融費用 | 691 | 759 |
| 税引前四半期利益 | 3,418 | 2,077 |
| 法人所得税費用 | 899 | 557 |
| 四半期利益 | 2,520 | 1,520 |
| 四半期利益の帰属 | | |
| 親会社の所有者 | 2,069 | 1,032 |
| 非支配持分 | 451 | 488 |
| 四半期利益 | 2,520 | 1,520 |
| 1株当たり四半期利益 | | |
| 基本的1株当たり四半期利益(円) | 17.89 | 5.84 |
| 希薄化後1株当たり四半期利益(円) | 17.89 | 5.84 |

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日) |
|---------------------------|---|---|
| 四半期利益 | 2,520 | 1,520 |
| その他の包括利益 | | |
| 純損益に振り替えられることのない項目 | | |
| その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産 | 14 | 21 |
| 純損益に振り替えられることのない項目合計 | 14 | 21 |
| 純損益に振り替えられる可能性のある項目 | | |
| 在外営業活動体の換算差額 | 123 | 123 |
| キャッシュ・フロー・ヘッジ | △41 | 107 |
| 純損益に振り替えられる可能性のある項目合計 | 82 | 230 |
| 税引後その他の包括利益 | 96 | 251 |
| 四半期包括利益 | 2,615 | 1,771 |
| 四半期包括利益の帰属 | | |
| 親会社の所有者 | 2,123 | 1,203 |
| 非支配持分 | 492 | 568 |
| 四半期包括利益 | 2,615 | 1,771 |

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

| | 親会社の所有者に帰属する持分 | | | | |
|----------------------|----------------|--------|------|---------------------------|---------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 自己株式 | その他の資本の構成要素 | |
| | | | | その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産 | キャッシュ・フロー・ヘッジ |
| 2023年4月1日残高 | 27,905 | 40,482 | △143 | 7 | △246 |
| 四半期利益 | — | — | — | — | — |
| その他の包括利益 | — | — | — | 12 | △40 |
| 四半期包括利益 | — | — | — | 12 | △40 |
| 自己株式の取得 | — | — | △0 | — | — |
| 自己株式の処分 | — | 0 | 0 | — | — |
| 配当金 | — | — | — | — | — |
| 非支配株主との取引に係る親会社の持分変動 | — | △0 | — | — | — |
| 支配継続子会社に対する持分変動 | — | △2 | — | — | — |
| 所有者との取引額合計 | — | △2 | △0 | — | — |
| 2023年6月30日残高 | 27,905 | 40,479 | △143 | 19 | △286 |

| | 親会社の所有者に帰属する持分 | | | | 非支配持分 | 資本合計 |
|----------------------|----------------|---------------|---------|------------------|-------|--------|
| | その他の資本の構成要素 | | 利益剰余金 | 親会社の所有者に帰属する持分合計 | | |
| | 在外営業活動体の換算差額 | その他の資本の構成要素合計 | | | | |
| 2023年4月1日残高 | △88 | △327 | △25,172 | 42,745 | 7,956 | 50,701 |
| 四半期利益 | — | — | 2,069 | 2,069 | 451 | 2,520 |
| その他の包括利益 | 83 | 54 | — | 54 | 42 | 96 |
| 四半期包括利益 | 83 | 54 | 2,069 | 2,123 | 492 | 2,615 |
| 自己株式の取得 | — | — | — | △0 | — | △0 |
| 自己株式の処分 | — | — | — | 0 | — | 0 |
| 配当金 | — | — | △952 | △952 | △19 | △971 |
| 非支配株主との取引に係る親会社の持分変動 | — | — | — | △0 | 0 | △0 |
| 支配継続子会社に対する持分変動 | — | — | — | △2 | △4 | △6 |
| 所有者との取引額合計 | — | — | △952 | △954 | △23 | △977 |
| 2023年6月30日残高 | △5 | △273 | △24,054 | 43,914 | 8,425 | 52,339 |

当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

（単位：百万円）

| | 親会社の所有者に帰属する持分 | | | | |
|----------------------|----------------|--------|------|---------------------------|---------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 自己株式 | その他の資本の構成要素 | |
| | | | | その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産 | キャッシュ・フロー・ヘッジ |
| 2024年4月1日残高 | 27,905 | 40,532 | △126 | 44 | △223 |
| 四半期利益 | — | — | — | — | — |
| その他の包括利益 | — | — | — | 20 | 105 |
| 四半期包括利益 | — | — | — | 20 | 105 |
| 自己株式の取得 | — | — | △0 | — | — |
| 自己株式の処分 | — | — | — | — | — |
| 配当金 | — | — | — | — | — |
| 非支配株主との取引に係る親会社の持分変動 | — | 0 | — | — | — |
| 支配継続子会社に対する持分変動 | — | — | — | — | — |
| 所有者との取引額合計 | — | 0 | △0 | — | — |
| 2024年6月30日残高 | 27,905 | 40,533 | △126 | 64 | △119 |

| | 親会社の所有者に帰属する持分 | | | | 非支配持分 | 資本合計 |
|----------------------|----------------|---------------|---------|------------------|-------|--------|
| | その他の資本の構成要素 | | 利益剰余金 | 親会社の所有者に帰属する持分合計 | | |
| | 在外営業活動体の換算差額 | その他の資本の構成要素合計 | | | | |
| 2024年4月1日残高 | 40 | △139 | △23,219 | 44,954 | 9,181 | 54,135 |
| 四半期利益 | — | — | 1,032 | 1,032 | 488 | 1,520 |
| その他の包括利益 | 47 | 171 | — | 171 | 80 | 251 |
| 四半期包括利益 | 47 | 171 | 1,032 | 1,203 | 568 | 1,771 |
| 自己株式の取得 | — | — | — | △0 | — | △0 |
| 自己株式の処分 | — | — | — | — | — | — |
| 配当金 | — | — | △952 | △952 | △141 | △1,094 |
| 非支配株主との取引に係る親会社の持分変動 | — | — | — | 0 | 1 | 1 |
| 支配継続子会社に対する持分変動 | — | — | — | — | — | — |
| 所有者との取引額合計 | — | — | △952 | △953 | △140 | △1,093 |
| 2024年6月30日残高 | 86 | 32 | △23,140 | 45,203 | 9,609 | 54,812 |

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期利益 | 3,418 | 2,077 |
| 減価償却費及び償却費 | 5,660 | 5,766 |
| 減損損失 | 2 | 56 |
| 金融収益 | △913 | △894 |
| 金融費用 | 691 | 759 |
| 固定資産除売却損益 (△は益) | 151 | 51 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △144 | 50 |
| 営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加) | 1,024 | 999 |
| 営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少) | △711 | 212 |
| その他 | 601 | △1,271 |
| 小計 | 9,778 | 7,804 |
| 利息及び配当金の受取額 | 79 | 92 |
| 利息の支払額 | △499 | △668 |
| 法人所得税の還付額 | 18 | 20 |
| 法人所得税の支払額 | △461 | △1,007 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 8,916 | 6,240 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入れによる支出 | △3 | △3 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △3,117 | △3,127 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 3 | 19 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △166 | △200 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 357 | 222 |
| 連結子会社の取得による支出 | — | △9,735 |
| その他 | △396 | △311 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △3,322 | △13,135 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 | 120 | 7,914 |
| 長期借入金の返済による支出 | △986 | △3,822 |
| 社債の償還による支出 | △143 | △85 |
| リース負債の返済による支出 | △4,424 | △4,176 |
| 配当金の支払額 | △937 | △938 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △20 | △135 |
| その他 | △6 | △0 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △6,396 | △1,242 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 119 | 145 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △684 | △7,992 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 50,066 | 46,307 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 49,382 | 38,314 |

（6）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（要約四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項）

要約四半期連結財務諸表は、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第5条第2項（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第5条第5項に基づき、国際会計基準第34号「期中財務報告」の開示を一部省略している。）に準拠して作成しております。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

（1）報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価する為に、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主として直営飲食店の運営及びFC事業の展開を行っております。業態の類似性、営業業態の共通性等を総合的に考慮し、「㈱コロナイドMD」、「㈱アトム」、「㈱レイنزインターナショナル」、「カップ・クリエイト㈱」及び「㈱大戸屋ホールディングス」の5つを報告セグメントとしております。尚、セグメントの経営成績には、「㈱レイنزインターナショナル」は子会社23社、「カップ・クリエイト㈱」は子会社2社、「㈱大戸屋ホールディングス」は子会社8社を含んでおります。

㈱コロナイドMDは、各種食料品等の商品開発・生産・調達・製造・物流のマーチャндаイジング全般を行っております。

㈱アトムは、「ステーキ宮」、「にぎりの徳兵衛」、「カルビ大将」、「寧々家」等のレストラン業態及び居酒屋業態の直営飲食店の運営並びにフランチャイズ本部事業を行っております。

㈱レイنزインターナショナルは、「牛角」、「温野菜」、「土間土間」、「かまどか」、「FRESHNESS BURGER」等、国内及び海外においてレストラン業態及び居酒屋業態の直営飲食店の運営並びにフランチャイズ本部事業を行っております。

カップ・クリエイト㈱は、「かっぱ寿司」等のレストラン業態の直営飲食店の運営及び寿司・調理パン等のデリカ事業を行っております。

㈱大戸屋ホールディングスは、「大戸屋ごはん処」等、国内及び海外においてレストラン業態の直営飲食店の運営並びにフランチャイズ本部事業を行っております。

（2）報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失、及びその他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの会計処理の方法は「会計方針の変更に関する注記」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

(3) 報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失、及びその他の項目の金額に関する情報
前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | その他 (注4) | 合計 | 調整額 (注5) | 要約四半 期連結財 務諸表計 上額 (注6) |
|----------------------------|--------------|-------|------------------------------------|----------------------------|------------------------------|--------|-------------|--------|-------------|------------------------------------|
| | ㈱コロワ イドMD | ㈱アトム | ㈱レイ ンズイン ターナシ ョナル (注1) | カッパ・ クリエイ ト㈱ (注2) | ㈱大戸屋 ホールデ ィングス (注3) | 合計 | | | | |
| 売上収益 | | | | | | | | | | |
| 外部顧客への売 上収益 | 371 | 8,950 | 22,540 | 17,431 | 6,566 | 55,858 | 1,385 | 57,243 | — | 57,243 |
| セグメント間の 内部売上収益又 は振替高 | 19,573 | 0 | 664 | 131 | 16 | 20,384 | 556 | 20,940 | △20,940 | — |
| 合計 | 19,943 | 8,951 | 23,204 | 17,562 | 6,582 | 76,242 | 1,941 | 78,183 | △20,940 | 57,243 |
| セグメント利益 | 257 | 94 | 2,160 | 222 | 238 | 2,970 | 447 | 3,417 | △220 | 3,197 |
| 金融収益 | | | | | | | | | | 913 |
| 金融費用 | | | | | | | | | | 691 |
| 税引前四半期利益 | | | | | | | | | | 3,418 |
| 法人所得税費用 | | | | | | | | | | 899 |
| 四半期利益 | | | | | | | | | | 2,520 |

(注1) 「㈱レイズインターナショナル」セグメントには、㈱レイズインターナショナル及びその連結子会社が含まれております。

(注2) 「カッパ・クリエイト㈱」セグメントには、カッパ・クリエイト㈱及びその連結子会社が含まれております。

(注3) 「㈱大戸屋ホールディングス」セグメントには、㈱大戸屋ホールディングス及びその連結子会社が含まれております。

(注4) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ワールドピーコム㈱における外食事業向けセルフ・オーダー・トータル・システムの開発・販売、無線通信技術の開発・運用、㈱シルスマリアにおける生菓子、焼き菓子、チョコレート(生チョコ他)の製造・販売、㈱ココットにおける事務処理業務、㈱ダブリューピーージャパンにおける飲食店運営、㈱ベイ・フードファクトリーにおける飲食店運営及びFC事業運営、㈱ダイニングエールにおける給食事業運営、㈱フューチャーリンクにおけるFC事業運営及び㈱コロワイドサポートセンターにおける労務関連業務となっております。

(注5) 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。
またセグメント利益の調整額△2億20百万円には、未実現利益の調整額及び報告セグメントに帰属しない一般管理費等が含まれております。

(注6) セグメント利益は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | その他 (注4) | 合計 | 調整額 (注5) | 要約四半 期連結財 務諸表計 上額 (注6) |
|--------------------|--------------|----------|--|--------------------------------|--|--------|-------------|--------|-------------|------------------------------------|
| | ㈱コロ ナイドMD | ㈱アト ム | ㈱レイ ンズイ ンター ナショ ナル (注1) | カッパ ・クリ エイト ㈱ (注2) | ㈱大戸 屋ホ ール ディ ング ス (注3) | 合計 | | | | |
| 売上収益 | | | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上収益 | 577 | 8,638 | 21,361 | 17,672 | 7,389 | 55,636 | 7,754 | 63,390 | — | 63,390 |
| セグメント間の内部売上収益又は振替高 | 21,563 | 0 | 994 | 155 | 17 | 22,730 | 457 | 23,187 | △23,187 | — |
| 合計 | 22,140 | 8,638 | 22,355 | 17,827 | 7,406 | 78,366 | 8,211 | 86,576 | △23,187 | 63,390 |
| セグメント利益 | 545 | 241 | 1,302 | 241 | 352 | 2,681 | △190 | 2,491 | △550 | 1,941 |
| 金融収益 | | | | | | | | | | 894 |
| 金融費用 | | | | | | | | | | 759 |
| 税引前四半期利益 | | | | | | | | | | 2,077 |
| 法人所得税費用 | | | | | | | | | | 557 |
| 四半期利益 | | | | | | | | | | 1,520 |

(注1) 「㈱レインズインターナショナル」セグメントには、㈱レインズインターナショナル及びその連結子会社が含まれております。

(注2) 「カッパ・クリエイト㈱」セグメントには、カッパ・クリエイト㈱及びその連結子会社が含まれております。

(注3) 「㈱大戸屋ホールディングス」セグメントには、㈱大戸屋ホールディングス及びその連結子会社が含まれております。

(注4) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ワールドピーコム㈱におけるITシステムの企画・運用・保守、コールセンター事務、㈱シルスマリアにおける生菓子、焼き菓子、チョコレート(生チョコ他)の製造・販売、㈱日本銘菓総本舗及びその子会社における洋菓子の製造・販売、㈱ココットにおける事務処理業務、㈱チアーズダイニングにおける飲食店運営、㈱ダブリューピーージャパンにおける飲食店運営、㈱ベイ・フードファクトリーにおける飲食店運営及びFC事業運営、㈱ダイニングエールにおける給食事業運営、㈱ニフスにおける給食事業運営、㈱アミスにおける給食事業運営、㈱フューチャーリンクにおけるFC事業運営及び㈱コロナイドサポートセンターにおける労務関連業務となっております。

(注5) 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

またセグメント利益の調整額△5億50百万円には、未実現利益の調整額及び報告セグメントに帰属しない一般管理費等が含まれております。

(注6) セグメント利益は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(4) 地域別に関する情報

売上収益及び非流動資産の地域別内訳は以下の通りであります。

前第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

①外部顧客への売上収益

(単位：百万円)

| 日本 | 北米 | アジア | 合計 |
|--------|-------|-------|--------|
| 49,695 | 4,150 | 3,397 | 57,243 |

②非流動資産（金融商品、繰延税金資産及び保険契約から生じる権利を除く）

(単位：百万円)

| 日本 | 北米 | アジア | 合計 |
|---------|--------|-------|---------|
| 138,935 | 20,162 | 2,302 | 161,399 |

当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

①外部顧客への売上収益

(単位：百万円)

| 日本 | 北米 | アジア | 合計 |
|--------|-------|-------|--------|
| 55,222 | 4,544 | 3,624 | 63,390 |

②非流動資産（金融商品、繰延税金資産及び保険契約から生じる権利を除く）

(単位：百万円)

| 日本 | 北米 | アジア | 合計 |
|---------|--------|-------|---------|
| 160,005 | 21,173 | 3,031 | 184,210 |

(5) 主要な顧客に関する情報

前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間において、当社グループは一般消費者向けの事業を営んでおり、当社グループの売上収益の10%以上を占める単一の外部顧客（グループ）は存在しない為、記載を省略しております。

(会計方針の変更に関する注記)

本要約四半期連結財務諸表において適用する重要性がある会計方針は、以下を除き、前連結会計年度の連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

当社グループは、当第1四半期連結会計期間より、以下の基準を適用しております。

| IFRS | | 新設・改訂の概要 |
|-------------------|-------------------------|--|
| IAS第1号 | 財務諸表の表示 | 負債の流動又は非流動への分類に関する要求事項を明確化 特約条項付の長期債務に関する情報の開示を要求する改訂 |
| IAS第7号 IFRS第7号 | キャッシュ・フロー計算書 金融商品：開示 | サプライヤー・ファイナンス契約の透明性を増進させるための開示を要求する改訂 |
| IFRS第16号 | リース | セール・アンド・リースバック取引の取引後の会計処理を明確化 |

当該基準の適用による要約四半期連結財務諸表に与える影響はありません。